

プログラム&プロジェクト マネジメント研修コース

～P2Mをベースにしたプログラム・プロジェクトのシステムと方法を学ぶ～

本コースの狙い

- ✓ ひとつのプロジェクトを計画し管理するためのプロジェクトマネジメントの知識体系と基礎的な適用スキルを習得すること
- ✓ ソフトウェア開発、革新性の高い製品・サービスの開発、段階的な企業革新など、モデルやプロトタイプが存在せず、何を作るかを最初から定義することが難しい場合に適したプロジェクトマネジメントの新しいバリエーションである「アジャイルプロジェクトマネジメント手法」に精通すること
- ✓ ビジネス競争力、さまざまなセクターのイノベーション、グローバル競争における持続可能性のためにますます重要な役割を獲得している高度なレベルでのプログラムマネジメントの概念を学ぶこと
- ✓ 現代の経済・産業・社会におけるプロジェクトマネージャとプログラムマネージャの役割をより深く理解すること

※本コースを修了した参加者はAOTS修了証書を授与されるだけでなく、特定非営利活動法人日本プロジェクトマネジメント協会よりInternational P2M Practitioner(iP2M)資格証明書を授与されます。

**日時:2022年3月1日(水)～13日(月)
(13日間)**

対象者:開発途上国の企業の経営者、上級管理者、或いはプロジェクトをマネジメントする立場にある管理職、またはプロジェクトリーダー。プロジェクトマネジメントを指導する立場にある産業振興団体・業界団体の管理者、職員。

研修費:参加費の一部に国の補助金が適用されます。お見積もりいたしますので、お問い合わせください。

申込締切:

2022年12月22日(木)

実施場所: AOTS東京研修センター
〒120-8534 東京都足立区千住東1-30-1

一般財団法人海外産業人材育成協会 (AOTS)

お問い合わせ:企業連携部 研修・派遣業務G

03-3888-8221

g-ukeire-ak@aots.jp



AOTS

検索

コースディレクター

田中 弘 博士

Ph.D. (France),
Dr.PM Hon. (Ukraine)

特定非営利活動法人日本
プロジェクトマネジメント協会
(PMAJ)学術顧問
・元理事長

Global Professor of Strategy,
Project and Program
Management



コース日程

講義と見学はすべて英語で実施されます。

月/日	午前	午後
3/1(水)	オリエンテーション/開講式	【コースディレクターによる導入講義】 ・21世紀のプログラム&プロジェクトマネジメント ・日本のP2Mガイドブック概要
3/2(木)	【講義・演習】 プロジェクトマネジメント総論(1) プロジェクト開発と投資決定前計画	【講義・演習】 プロジェクトマネジメント総論(1)続き
3/3(金)	【講義・演習】 プロジェクトマネジメント総論(2) アジャイル・プロジェクトマネジメント	【講義・演習】 プロジェクトマネジメント総論(2)続き
3/4(土)	休日	
3/5(日)	休日	
3/6(月)	【講義・演習】 プロジェクトマネジメント総論(3) プロジェクトのスコープ定義とスコープ管理	【講義・演習】 プロジェクトマネジメント総論(4) プロジェクトスケジュール設定と進捗管理
3/7(火)	【講義・演習】 プロジェクトマネジメント総論(5) プロジェクトのコストマネジメント	【講義・演習】 プロジェクトマネジメント総論(6) プロジェクトのリスクマネジメント
3/8(水)	【事例研究I】 サステナビリティ・プロジェクトの事例と 社会貢献プロジェクトに関する小演習	【企業見学】 訪問と討議 -都市創造、未来社会モデル等のソリューション について 株式会社竹中工務店 竹中技術研究所
3/9(木)	【講義】 プログラムマネジメント(1) 事業の高付加価値化・イノベーションのためのメカニ ズム構築に資する計画化・運営のためのプログラムマネ ジメント	【事例研究II】 プログラムマネジメント(2) 食品企業におけるP2Mを活用したアジャイル経営事例
3/10(金)	【総合演習】 プログラム&プロジェクトマネジメント総合演習 プロジェクトテーマの計画と実施の要件についてのグループ発表/講師の採点とフィードバック	
3/11(土)	休日	
3/12(日)	休日	
3/13(月)	【講義】 プロジェクトマネジメント総論(7) プロジェクト資源マネジメント、組織マネジメント 【コース総括】	【最終発表】 ・参加者による振り返りと自社へのP2M活用についての 発表 ・修了式

東京研修センター(研修、滞在場所)について

- Home Away from Home -

1982年4月開館、下町の人情と交通の便に恵まれた北千住に位置し宿泊施設(食事付き)を併設した研修施設です。一般研修や管理研修を実施する研修施設であると同時に、遠い母国を離れてこれらの研修に参加する研修生や実地研修中の研修生が生活する宿泊施設でもあります。慣れない国(日本)で暮らす研修生にとって、宗教や食事、生活習慣等の違いは大きな負担となりますが、これらの負担を軽減して彼らが快適に過ごせるよう、AOTSの研修センターはもう一つの我が家、"Home Away from Home"としての役割を担っています。例えば、食堂では毎回ベジタリアンやイスラム教徒に配慮したメニューが用意されているほか、日替わりで各国のエスニックフード等も用意されています。また、フロントを置いて休日・夜間を含め研修生からの相談や緊急事態に対応しているほか、定期的に医療相談を実施する等、研修生の生活を支えています。



受付



客室



教室



夕食時の食堂